



定時制高校や通信制高校とは？

～ 神奈川県・公立【全日制(132校)・定時制(20校)・通信制(2校)】～

高校の中で最も多いのが全日制高校です。全日制高校は、基本的に朝～夕方にかけて授業を行い、月曜～金曜までの週5日間通学します。決まった時間に登校し、時間割に沿って授業を受けるなど、学校が定めたカリキュラムに従って学習を進めます。全日制的ほかに、定時制や通信制の高校もあります。

近隣の定時制では、小田原高校に普通科が設置されています。また、令和8年4月開校の新校(小田原城北工業高校と大井高校が再編・統合)では、機械科・電気科が設置される予定です。

ところで、みなさんにとって、定時制高校や通信制高校のイメージとは何でしょうか？

高校卒業という目標以外にも、“明確な夢やビジョンある”、“午前中は生活リズムが整いにくい”などの理由のため、全日制高校の授業スケジュールだと都合が合わずに、自主的に定時制や通信制高校を選ぶ生徒もたくさんいます。

定時制高校や通信制高校も“すべて同等の高校卒業資格”を取得できます。定時制や通信制は全日制と比べて時間の自由度が高いという特徴があるため、その自由な時間を活用することで、他の人にはない魅力や強みを身につけることもできます。以下、概要です。

<定時制高校> ※通信制での学習成果を単位として認める学校もあり

【学習方法】 学習内容や卒業時に与えられる資格は、全日制と同じです。

*夜間

17時30分ごろに授業が始まり、21時ごろまで4時限の授業を受けます。

その後、部活動などに参加することができます(授業時間帯を広げている学校もあり)

*特別の時間【フレキシブルスクール(例:川崎・厚木清南)】

午後から夜間の時間帯を中心とした幅広い時間帯を活用して授業を行います。

*多部制 午前・午後の2つの時間帯で授業を展開 (例:横浜明朋・相模向陽館)

*三部制 午前・午後・夜間の3つの時間帯で授業を展開 (例:横浜市立横浜総合)

*昼間部 午後の時間帯で授業を展開 (例:川崎市立川崎)

<通信制高校>

【学習方法】

「レポート(添削指導)」、「スクーリング(面接指導)」および「試験」が通信制の学習を理解するための3つのキーワードです。

レポート

添削指導を受けるための課題。科目ごとに通数が決められていて、教員による添削後、返却。

スクーリング

登校して先生から直接指導を受ける。日曜スクーリングの他に、夏季スクーリングや平日講座を設けているところもあり。

試験

決められた回数のレポートやスクーリングを終えると、受験可能。試験に合格すると、単位の取得が認定される。

《横浜修悠館高校の特徴》

☆通信制の単独校

☆“平日講座”や“日曜講座”がある

☆単位制の仕組みを生かし、興味・関心、進路希望などに応じた自分だけの履修計画を作成

☆多彩な選択科目

《厚木清南高校の特色》

☆全日制・定時制・通信制を一体化して展開するフレキシブルスクール

☆自学自習を基本とする学び

☆日曜スクーリングと教科スクーリング(火曜実施)を中心に学習

☆試験は、日曜日や平日に年間14日間程度設定

《参考文献:神奈川県教育委員会ホームページ、JH!P》

お知らせ 志望校選びのヒントに！



*公私合同説明・相談会: 8月9日(土) 東西会場:国際医療福祉大学 小田原保健医療学部

時間:10:00~15:00 入場無料 1時間ごとの入替制 定員あり 事前申込制

【①10:00~ ②11:00~ ③12:00~ ④13:00~ ⑤14:00~】 ※事前申込7月29日(火)10時開始

概要:学校ごとの個別説明と相談があります。ステージ発表はありません。

参加学校:県西地区を中心に公私立 計14校

*小田原高等学校 *小田原東高等学校 *西湘高等学校 *吉田島高等学校
*足柄高等学校 *小田原城北工業高等学校・大井高等学校 *山北高等学校
*平塚学園高等学校 *聖園女学院高等学校 *旭丘高等学校 *相洋高等学校
*向上高等学校 *立花学園高等学校 *函嶺白百合学園高等学校 (順不同)

※詳細は、裏面や神奈川県教育委員会 ホームページ「公私合同説明・相談会」にてご確認ください。